

## ◇授業時数特例校の取組 東中学校◇

本校は、学校や地域の実態に照らし、より効果的な教育を実施するため、これまでの標準授業時数は確保した上で、教科等ごとの授業時数の配分について一定の弾力化による「特別の教育課程」の編成を認める「授業時数特例校制度」に申請し、本年度文部科学省より「授業時数特例校」に指定されました。

### 授業時数特例校について

#### 1 特例の内容

学年ごとに定められた各教科等の授業時数について、1割を上限として各教科の標準授業時数を下回って教育課程を編成することを特例的に認め、下回ったことによって生じた授業時数を別の教科等の授業時数に上乘せし、教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成や探究的な学習活動の充実等に資する教育課程編成の一層の推進を図る。

#### 2 指定の要件

- ・学習指導要領の内容事項が適切に取り扱われていること。
- ・各学年の年間の標準授業時数の総授業時数が確保されていること。
- ・児童生徒の発達段階、各教科等の特性に応じた内容の系統性・体系性に配慮がなされていること。
- ・保護者の経済的負担など、義務教育の機会均等の観点から適切な配慮がなされていること。
- ・児童生徒の転出入など、教育上必要な配慮がなされていること。



### 東中学校の取組について

令和4年度まで各教科で学習してきた「おがわ学」の時数を総合的な学習の時間の時数に上乘せし、教科横断的に一体として取り組むことで、主体的・対話的で深い学びの一層の充実を図るとともに、地域との関わりを自分ごととして捉え、課題解決能力や情報活用能力の育成を図る。

授業時数を特例で行う学年・教科（年間時間数）		
学年	授業時数を減らす教科・時間数	授業時数を増やす教科・時間数
第1学年	社会・1時間 理科・2時間 美術・1時間	数学・1時間 外国語・2時間 総合的な学習の時間・7時間
第2学年	社会・1時間 外国語・2時間	理科・2時間 総合的な学習の時間・6時間
第3学年	国語・2時間 外国語・1時間	社会・2時間 総合的な学習の時間・5時間